

令和3年9月15日

工学部の学生の皆さんへ

工学部長 瀬戸口 剛

令和3年度第2学期における工学部専門科目授業の進め方について（行動指針レベル3）

学生の皆様には新型コロナウイルス感染症の感染拡大防止にご協力いただきありがとうございます。

工学部専門科目の第2学期の授業は、対面型とオンライン型を併用して実施します。学生の皆さんは引き続き感染拡大防止に細心の注意を払いながら、対応をお願いします。

また、国内を移動する場合は、移動先の感染状況を十分に確認するとともに、公共交通機関を利用する際は、乗車中の会話は控え、可能な限り混雑する時間帯を避ける等、感染防止対策を徹底してください。

今後の状況や「新型コロナウイルス感染拡大防止のための北海道大学の行動指針（BCP）」レベルの変化に伴い、変更がありましたら再度お知らせいたしますので、これからも引き続き、ELMS上のお知らせ及び工学部ホームページの掲載情報をこまめに確認してください。

記

1. 工学部専門科目における授業の実施形態について

- 1) 第2学期の授業は、基本的にオンライン授業を実施します。ただし、対面授業が必要な演習・実験・実習等は、少人数のグループに分け、感染防止方を徹底したうえで実施します。詳細は、各コースからの公表情報（各学科・コースのホームページ等）で確認してください。
- 2) 一部の授業は、感染拡大防止措置を講じた上で学期末試験を教室で実施する場合があります。学期末試験については、決定次第お知らせします。
- 3) 卒論生は、少人数のグループで、最低限の滞在時間となるように計画を立て、感染拡大に最大限配慮して、研究活動を行うことができます。研究室関係者は3密（密閉、密集、密接）に配慮して活動してください。
- 4) 工学部棟への入構は、対面型の授業時及び学期末試験の受験時のみ許可します。また、卒論生は研究活動にあたって、必ず指導教員の許可を受けてください。
- 5) 演習・実験・実習等への出席に際して、学生番号、氏名、入退室時間等を記録します。
- 6) 第2学期の途中でBCPレベルに変更がある場合には、適宜授業及び学期末試験の形態を見直します。

2. 教室等での感染拡大防止策

- 1) マスクの着用を徹底してください。マスクを着用していない学生は入構できません。
- 2) 研究室活動、対面型授業及び学期末試験では、以下の感染拡大防止措置を講じて下さい。
 - ・活動の前後には必ず、手洗い、うがい等、感染拡大防止に努めてください。
 - ・人と接するときは常に適切なソーシャルディスタンスを確保してください。
 - ・接近する場合には、フェースシールドを用いるなど、感染拡大防止策を徹底してください。
 - ・機械換気を強運転するとともに、窓開けによって換気を行ってください。窓開けは、すべての窓を5cm程度以上開けた状態にし、ドアを解放状態にしてください。ただし、雨、風が強い場合など窓及びドアを常時開放できない場合には、30分に1回以上数分間、窓及びドアを全開に

して換気を行ってください。また、窓開放時には、学生自身で着衣の調整が出来るように、対応してください。

- ・エアコンを自動させている場合でも、基本的に換気扇や窓開放による換気を行ってください。

3. その他

- 1) 本学及び工学部棟内においては、必ずマスクを着用してください。マスクが無い場合は入構できません。また、手洗い、うがいを励行してください。
- 2) 生協工学部食堂を利用する際は、食堂での注意事項を遵守するとともに、利用者が集中する昼休みの時間帯をなるべく避けて、できるだけ短時間で利用してください。
- 3) 生協工学部食堂では、テーブル上の感染防止板の設置、網戸の設置、空調設備の整備を行っていますが、感染拡大防止のために、なるべくお互いの距離を開けてください。
- 4) 研究室等での活動についても大人数を避け、感染拡大防止の観点から「3つの密」に十分注意してください。
- 5) 大人数が集まる勉強会や集会等は対面を避け、オンライン形式での実施を推奨します。
- 6) 課外活動については、全面禁止です。
- 7) 会食は感染リスクが高いことから、同居者以外との会食は避けてください。
- 8) 工学部棟の出入り口は、引き続き休日対応とします。
- 9) 工学部正面玄関において非接触サーモグラフィドーム型カメラによる入構者の体温測定を行います。設定温度を超えた方には体調等の確認をしたうえで、入構をお断りすることがあります。
- 10) 教務課事務室の窓口業務については、対面時間を最小限にするため、入室前にはメールによる事前連絡をしてください。なお、授業料減免申請等の窓口申請が要求されている場合や緊急案件については、メールによる事前連絡は不要です。

教務課メールアドレス： kyomuka@eng.hokudai.ac.jp

- 11) 身体的に体調が優れない場合や感染が疑われる場合は、指導教員あるいは下記に連絡してください。
 - ・北海道大学工学系事務部教務課： kyomuka@eng.hokudai.ac.jp
 - ・感染症に関する一般相談窓口：札幌市保健所 011-632-4567 (9:00-21:00)
 - ・感染が疑われる方の受診相談：札幌市保健所 011-272-7119 (#7119) 24h
- 12) 心の健康に不安がある場合は、「なんでも相談室」がメールで相談を受け付けています。
 - ・工学系部局「なんでも相談室」 E-mail nandemo@eng.hokudai.ac.jp
 - ・ <https://labs.eng.hokudai.ac.jp/others/nandemo/>

第2学期の授業期間

秋ターム：令和3年10月1日（金）から令和3年12月1日（水）まで（11/26及び11/29は冬ターム）

冬ターム：令和3年11月26日（金）から令和4年2月2日（水）まで（11/30及び12/1は秋ターム）

(参考) 工学部ホームページの「暮らす」に「令和3年度工学部専門科目授業カレンダー」を掲載しています。

<https://www.eng.hokudai.ac.jp/life/>

その他、教務上での不明点は、教務課 (kyomuka@eng.hokudai.ac.jp) に問い合わせてください。